

創誠かこがわ所属議員は全員壇上へ！

山本一郎議員一般質問

- 公共施設マネジメントについて
 - 公共施設マネジメントの目的と計画について
 - マネジメントにおける施設の優先順位と再編成についての考え方
- 今後の事務事業評価及び公開事業評価について
 - 総合判定の「維持」の割合について
 - 指標設定対象外・個別評価対象外の割合について
 - 公開事業評価・事務事業評価の市民へのアピールについて
 - 公開事業評価の対象事業数など今後の展開・課題について

福岡照文議員一般質問

- 「人権教育及び人権啓発」の推進について
 - 人権文化センターについて
 - 人権文化センターの運用開始に伴う地域での活動の変化について
- 女性が輝く社会づくりについて
 - 保育園の入園待機児童、児童クラブ待機児童の解消について
 - 今後の子ども・子育て支援の充実について
- 公開事業評価結果を踏まえた市の対応について
 - 市民の評価結果について
 - 評価結果の市政への反映について
 - 公開事業評価の今後の方向性について

「第二回わいわいミーティング」開催決定！

第一回「わいわいミーティング」を開催しましたところ、大変ご好評をいただきました。3月議会を終えて、改めて皆さんと語り合うべく、第二回わいわいミーティングを開催致します！

日時：5月16日（土）10時から
場所：人権文化センター 小ホール
(加古川町備後 332-1)

会派一同、皆さんのお越しをお待ちしています！
(詳しくは告知ビラをご覧ください)



第一回わいわいミーティングの様子

市政報告の郵送ご希望の方へ

この市政報告は、基本的にポスティングと駅前等での配布となっております。郵送をご希望されます方は、ご遠慮なく下記までご連絡下さい。次回より、郵送にてお送り致します。(お名前とご住所を明記下さいますよう、お願い致します。頂戴した個人情報につきましては、厳重に管理を致しております。)

住所：加古川市加古川町北在家 2000 加古川市議会 創誠かこがわ 中村亮太
TEL：079-427-9395 (会派控室) FAX：050-3156-1255
E-MAIL：info@ryotanakamura.com
ホームページからでもお申込みいただけます。http://ryotanakamura.com/

～創誠かこがわ～ なかむら亮太の市政報告

NO.21
発行日：2015年4月
発行：加古川市議会
創誠かこがわ
加古川町北在家 2000
079-427-9395

次世代に誇れる加古川のために

厳しい寒さも和らぎ、徐々に過ごしやすい季節へと向かっています。しかし、季節の変わり目、寒暖差が激しく、風邪などひかないよう注意をしたいところです。そのような中、加古川市議会において3月議会が行われました。岡田市政初の本格予算を審議するとともに、私も初めての代表質問を行い、岡田市長の目指す加古川市の未来について等質問を致しました。市の未来が変わろうとしている潮目です。未来に対する責任を果たすためにも、議会は更に活発にならねばなりません。



平成27年第1回定例会 (平成27年2月25日～3月25日)

新年度予算が成立！

一般会計	760億2,000万円	+0.3%
特別会計(11)	630億1,292万円	+1.5%
企業会計(2)	234億7,746万円	+138.7%

総額

1,625億1,038万円
(+10.0%)

ポイント！

歳入

42.9%

市税(市独自の収入)：373億8,000万円

歳出

39.2%

民生費(福祉関係の費用)：297億8,068万円

意見！

《平成27年度予算に対して～賛成しました～》

今年度の予算案は、岡田市長となられて初めての本格予算であり新たな一歩となるものです。新規事業では、ふるさと納税やクラウドソーシング、オープンミーティングなど費用をかけずに効果を期待できるものが並んでいます。市長のオープンというコンセプトに則ったものであり、そこから新しい加古川の施策が生まれることを期待します。子育て環境については『病児保育』、待機児童解消に向けた保育園の新設費や、保護者から要望の強い中学校給食でも、具体的な動きが見えることは大いに評価いたします。ただ、公開事業評価で取り上げられている事業への対応、特に『霊柩車運行業務助成事業』の関係団体などとの協議・調整、『老人給食サービス補助事業』の整理統合に向けての検討は、市民との「心合わせ」をし、理解の上で進めていくようお願いいたします。それを踏まえ、本市の新時代の門出となることを期待し、賛成致します。

注目の予算ピックアップアツプ！

情報公開と市民参画

新

まちづくりオープンミーティング事業
(事業費：48万円)

様々なテーマで市民と市長が懇談し、まちづくりに関して提案や意見を聴き、施策や事業に繋げる。参加者はテーマで絞り込んだ後に無作為抽出で案内状を送付する。

新

クラウドソーシング事業
(事業費：13万円)

特定のテーマを設定し、クラウドソーシング(不特定多数から意見を募る)の手法を使ってアイデアを募集する。優秀なものは施策に反映させる。

行政改革

新

証明書等コンビニ交付事業
(事業費：1,148万円)

コンビニで住民票の写しや印鑑登録証明書等の証明書を取得できるサービスを、平成28年3月から開始する。
(平成25年3月議会・一般質問で提案)

継

公開事業評価実施事業
(事業費：計178万8千円)

市が実施している事務事業の内容について、市民の視点を取り入れた公開による事業評価を引き続き実施する。

地域振興

新

ふるさと納税推進事業
(事業費：329万8千円)

地元事業者の多様な地場産品を記念品とすることにより、ふるさと納税を推進し、市のPRと産業振興を図る。
(牛肉・コメ・靴下・マラソン参加権など)

新

いきいき百歳体操普及事業
(事業費：416万円)

地域の身近な場所で「いきいき百歳体操」に取り組めるよう活動を支援し、要介護状態となることを予防する。
(重りを使った筋力運動の体操)

子育て支援

新

病児・病後児保育事業
(事業費：424万2千円)

病気の回復期にある児童を預かる「病後児保育」を継続するとともに、病気の児童を預かる「**病児保育**」を新たに実施する。

拡

こども医療費助成事業
(事業費：9,337万8千円)

小4～中3までのこどもの医療費について、入院医療費は全額助成、通院医療費は月2回まで1医療機関ごとに1日400円の定額制とする。3回目からは無料。

小4～中3までのこども医療費400円定額制について注意！

- ・院外薬局も1医療機関とカウントされるため、診察400円+院外薬局400円で800円となる。
- ・総合病院で複数科受診しても、1医療機関とカウントするので400円(歯科は別扱い)
- ・**所得制限あり**。(扶養家族2人ならおよそ770万円、3人ならおよそ810万円が目安)

初の代表質問。岡田市長に加古川の未来を問う！

◆質問項目

1. 岡田市長の目指す市の未来像と基本構想について

Q:財政認識と27年度の位置づけは？

市長：財政は、類似団体と比較すると健全ではあるが、歳入増が見込めない中で扶助費は増大、今後の大型プロジェクトや公共施設の老朽化問題を考えても、厳しい財政状況が続くと考えている。

27年度予算については、自身初めての本格予算だったが、早期に実現可能なものについてはスピード感を持って、また慎重にかつ着実に進めていくべきものについては調査研究費を計上するなど、**新しいまちづくりの第一歩が踏み出せたもの**と思っている。

Q:基本構想に対する考えは？

市長：現在の基本構想(H22・3議決)については、将来の都市像である「いつまでも住み続けたいウェルネス都市加古川」の実現に向けた**まちづくりの基本理念に「市民と行政の協働」とあり共感する。**

まずは前期総合基本計画における施策の達成状況を把握し、検証や市民意識調査の結果から評価をする。そして、私の所信表明や施政方針で申し上げた内容を、後期総合基本計画に反映していきたい。

新市長になった。**新しい基本構想を作るべき**と考える。

※基本構想と総合基本計画

基本構想(10年)

＝目指すべきまちの姿
↓その実現のための計画

加古川市総合基本計画

- ①前期総合基本計画
(平成23年～27年)
- ②後期総合基本計画
(平成28年～32年)



2. 子育て環境及び教育環境の整備について

Q:子育て世代が集える環境整備は？

市長：権現総合公園は、地形や自然環境を活かした公園づくりを基本とする中で、子育て世代にとって魅力のある施設整備を進めていきたい。

また見土呂フルーツパークやウェルネスパークなども含め、遊び場スポットとして活用してもらえよう取り組んでゆく。

Q:不妊・不育症夫婦への支援は？

市長：県の助成制度があり、そちらを基本とする。ただし、不妊治療を受けられる方が増加傾向にあることを踏まえ、他自治体の先進事例を調査・研究したい。

残念。**更なる前進を求める。**

3. 広域連携について

Q:観光での連携は？

市長：近隣市町村との連携は重要。今後も、姫路市との「連携中枢都市圏構想」による連携協約に基づき、より効果的な連携を図る。

その他に

4. 地域及び防災における男女共同参画について

5. 組織改革について

代表質問の様子も、インターネットでご覧いただけます。